

## 令和6年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 保 健

番号 観 点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
取 扱 内 容  学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	東書	新しい保健 306 506
内 容 の 構 成 ・ 排 列 ・ 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「けんこうな生活」では、毎日健康に過ごすにはどのようにしたらよいのか、自分自身の生活を振り返り、運動、食事、休養・睡眠に気を付けて規則正しく生活することや、体を清潔にしたり身の回りの環境を整えたりすることの必要性について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「体の成長とわたし」では、体は年齢とともに成長することや思春期に現れる男女の体つきの変化について知り、体がよりよく成長するための生活の仕方を理解する内容になっている。</li> <li>○ 「心の健康」では、心の発達や心と体の関係についてこれまでの経験を振り返って調べたり考えたりして整理し、不安や悩みがあるときの対処法について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「けがの防止」では、事故やけがの原因を考え、どのようにしたら防止し、安全な生活が送れるのか、また、けがの適切な手当の仕方について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、病気の要因を考え、感染症や生活習慣病の予防の仕方や喫煙、飲酒、薬物乱用の害と健康について理解する内容になっている。また、地域の人々の健康を守る保健活動について理解する内容になっている。</li> </ul>	
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1項目が4～6ページで構成され、1ページ目に学習の進め方、「気付く・見つける」ための写真やイラストが配置されている。その後、「調べる・解決する」「深める・伝える」「まとめる・生かす」の学習展開になっている。</li> <li>○ 各項目の最後に、学習を広げたり、深めたりするのに役立つ資料を載せている。</li> <li>○ より多くの人に見やすく読み間違えにくいデザインの文字にしたり、色覚の多様性に配慮したりするとともに、一人一台端末を活用した学習活動を通して、二次元コードを掲載し（第3・4学年～24個、第5・6学年～51個）、動画やシミュレーションを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ イラストと写真を使用しているが、基本イラストで構成している。</li> <li>○ 教科書の重さ 第3・4学年（153.5g）、第5・6学年（239.0g）</li> </ul>	

## 令和6年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 保 健

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
観 点	大日本	たのしい保健 307 507
取扱内容  学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「けんこうな生活」では、自分の1日の生活を振り返り、健康に過ごすには、生活のリズムに合わせた運動、食事、休養・睡眠の大切さや生活環境を整えることの大切さについて理解する内容になっている。</li> <li>○ 「体の発育・発達」では、4人の身長伸び方の違いについて考えたり、思春期の男女の体の変化について調べたり、考えたりする活動を通して、体の発育・発達について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「心の健康」では、これまでの生活を振り返って、心の発達や心と体のつながりについて考えたり、不安や悩みには、どのような対処の仕方があったりするの理解する内容になっている。</li> <li>○ 「けがの防止」では、けがや事故の原因について考えたり、犯罪被害に遭わない行動の仕方を考えたりする活動を通して、怪我の防止について理解する内容になっている。また、適切なけがの手当の仕方について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、病気の原因や感染症の予防法、生活習慣病の予防に関する事項について、自分の経験を振り返るとともに、喫煙、飲酒、薬物乱用が健康に及ぼす影響について理解する内容になっている。また、人々の健康を支えるための保健活動について理解する内容になっている。</li> </ul>	
内容の構成・排列・分量等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1日の生活の仕方や健康によい生活環境について学習した後、自分の生活を振り返り、健康に過ごすための生活の仕方について話し合う学習活動を位置付け、生活リズムを整えるための工夫ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</li> <li>○ 「けんこうな生活」は16ページ、「体の発育・発達」は18ページ、総ページは46ページとなっている。</li> <li>○ 生活の仕方と病気の予防について学習した後、長期間にわたる喫煙が体に与える影響について考える学習活動を位置付け、飲酒や薬物乱用の影響についても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</li> <li>○ 「心の発達」は12ページ、「けがの防止」は20ページ、「病気の予防」は26ページ、総ページは70ページとなっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、新型コロナウイルス感染症について発展的な学習として掲載されている。</li> <li>○ 体の性と自分が思っている性がちがうことがあること、「LGBT」と表現することについて触れている。</li> </ul>	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1項目が2ページ又は4ページで構成され、「つかもう」「話し合おう・考えよう・調べよう」「活かそう」の学習展開になっている。</li> <li>○ 各単元の最後に、学習を振り返ったり、これからどのように生活したいと思うかを記入したりするページを設けている。</li> <li>○ ユニバーサルデザインフォントを使用したり、色覚の特性によらず情報が読み取れるよう、配色に配慮したりするとともに、一人一台端末を活用した学習活動を通して、二次元コードを掲載し（第3・4学年～11個、第5・6学年～24個）、デジタルコンテンツを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本的にイラストが多く、イラストでは表現できない箇所は写真で理解できる内容となっている。</li> <li>○ 教科書の重さ 第3・4学年（188.5g）、第5・6学年（267.5g）</li> </ul>	

## 令和6年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 保 健

番号	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
観 点	大修館	小学校保健 308 508
取扱内容 学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「けんこうな生活」では、自分の生活を振り返ったり、資料をもとに考えたりすることで、運動、食事、休養・睡眠に気を付けて、規則正しい生活リズムを作ることや、体を清潔にしたり身の回りの環境を整えたりすることの必要性について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「体の成長」では、6人の身長伸び方の違いについて話し合ったり、思春期の男女の体の変化について調べたりする活動を通して、体の成長について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「心の健康」では、自分自身の経験を振り返ったり、資料を参考にして考えたりする活動を通して、年齢とともに変化する心の働きと体の関わりや、不安、悩みの対処法について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「けがの防止」では、資料を参考にして、事故やけがの原因や防止法について考えたり、調べたりする活動を通して理解する内容になっている。また、適切な手当の仕方について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、病気の要因や感染症、生活習慣病の予防の方法、喫煙、飲酒、薬物乱用が健康に及ぼす影響について調べる学習を通して、病気の予防について理解する内容になっている。また、人々の健康を守るために地域の保健活動がどのように取り組まれているか理解する内容になっている。</li> </ul>	
内容の構成・排列・分量等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体の発育の仕方と個人差について学習した後、思春期の体つき、発毛や変声等の変化についての学習を位置付け、思春期の体の働きの変化についても同様の学習ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるように工夫されている。</li> <li>○ 「けんこうな生活」は16ページ、「体の成長」は20ページ、総ページは50ページとなっている。</li> <li>○ 感染症の予防について学習した後、身近な生活習慣病を通して虫歯や歯周病の予防についての学習を位置付け、心臓病や脳卒中等の生活習慣病の予防について広げて考えられるようにするなど、系統的・発展的に学習できるように工夫されている。</li> <li>○ 「心の健康」は16ページ、「けがの防止」は22ページ、「病気の予防」は28ページ、総ページは74ページとなっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、新型コロナウイルス感染症について資料として掲載されている。</li> </ul>	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1項目が2～4ページで構成され、ステップ1「課題をつかもう」、ステップ2「話し合おう・考えよう・調べよう・やってみよう」、ステップ3「まとめ」の学習展開になっている。</li> <li>○ 各単元の最後に、学習したことを振り返って、これからの自分の生活に生かしていくことを記入するページが設けられている。</li> <li>○ 各単元に、「もっと学びを広げよう・深めよう」のページを設け、資料を通して学習を広げたり、深めたりできるようにしている。</li> <li>○ ユニバーサルデザインフォントを採用し、視認性と可読性を高めたり、様々な色覚の特性に対応したりするとともに、一人一台端末を活用した学習活動を通して、二次元コードを掲載し（第3、4学年～17個、第5、6学年～36個）、動画やシミュレーション、ウェブクイズを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イラストと写真を使用しているが、基本イラストで構成している。</li> <li>○教科書の重さ 第3、4学年 (157.5g)、第5、6学年 (219.5g)</li> </ul>	

## 令和6年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 保 健

番号 観 点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
取 扱 内 容  学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	文教社	新 わたしたちの保健 309 509
内 容 の 構 成 ・ 排 列 ・ 分 量 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 毎日の生活の仕方や身の回りの環境について学習した後、生活環境を整え健康な生活を送るための目標を考え、伝え合う学習活動を位置付け、目標を意識して生活を送ることができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</li> <li>○ 「毎日の生活とけんこう」は18ページ、「体の発育・発達」は18ページ、総ページは38ページとなっている。</li> <li>○ 喫煙が人体に及ぼす影響について学習した後、たばこを勧められたときの対処について考える学習活動を位置付け、飲酒や薬物乱用の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</li> <li>○ 「心の健康」は18ページ、「けがの防止」は26ページ、「病気の予防」は36ページ、総ページは84ページとなっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、新型コロナウイルス感染症について発展として掲載されている。</li> <li>○ 体の性以外にも、いろいろな性の気持ちや考え方がることについて触れている。</li> </ul>	
使 用 上 の 配 慮 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1項目が2～6ページで構成され、1ページ目に、「学習のめあて」「本時のメニュー」が示されており、ミッション①～③（①～②の場合もあり）に従って学習を進める展開になっている。</li> <li>○ 各単元の最後に「〇〇宣言」の記入欄があり、これからの自分の課題を記入するようになっている。</li> <li>○ 書体や文字の大きさ、色についてユニバーサルデザインの観点に配慮したり、読みやすく分かりやすいレイアウトにしたりするとともに、一人一台端末を活用した学習活動を通して、二次元コードを掲載し（第3・4学年～6個、第5・6学年～17個）、動画やデータを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>	
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 写真とイラストの構成となっていて、メリハリがあり理解しやすい内容になっている。</li> <li>○ 教科書の重さ 第3・4学年（155.9g）、第5・6学年（312.0g）</li> </ul>	

## 令和6年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 保 健

番号 観 点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
	光文	小学保健 310 510
取扱内容  学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「けんこうな生活」では、運動、食事、休養・睡眠などの生活リズムが乱れるとどうなるかについて考えることや、体や衣服を清潔にしたり、身の回りの環境を整えたりする必要があるのか考えたりすることを通して、健康について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「体の発育と健康」では、6人の身長伸びについて話し合ったり、思春期の男女の体の変化について調べたりする活動を通して、体の発育・発達について理解する内容になっている。また、運動、食事、休養・睡眠と発育の関係について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「心の健康」では、小さい頃と今の自分を比べたり、経験を比べたりする活動を通して心の発達の仕方や心と体の関係、不安、悩みの対処法について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「けがの防止」では、けがや事故の原因や防止する方法を考えたり、調べたりする活動を通して、けがや事故の防止について理解する内容になっている。また、適切なけがの手当の仕方について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、病気の原因や感染症や生活習慣病の予防の仕方について考えたり、喫煙、飲酒、薬物乱用が健康に及ぼす影響について考えたりする活動を通して、病気の予防について理解する内容になっている。また、人々の健康を守るための、地域の保健活動について理解する内容になっている。</li> </ul>	
内容の構成・排列・分量等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 体の発育の仕方と個人差について学習した後、思春期において体の外に現れる変化や個人差についての学習を位置付け、体の中に現れる変化についても同様の学習ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</li> <li>○ 「けんこうな生活」は16ページ、「体の発育と健康」は18ページ、総ページは42ページとなっている。</li> <li>○ 危険の予測と安全な行動について学習した後、交通事故の防止について、人の行動と環境に分けて考える学習活動を位置付け、犯罪被害の防止の学習においても同様の学習活動ができるようにするなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がされている。</li> <li>○ 「心の健康」は14ページ、「けがの防止」は18ページ、「病気の予防」は26ページ、総ページは66ページとなっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、新型コロナウイルス感染症について発展として掲載されている。</li> <li>○ 体の性と心の性がちがうと感じたり、不安を感じたりしている人がいることについて触れている。</li> </ul>	
使用上の配慮等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1項目が2～4ページで構成され、「見つけよう」「考えよう・話し合おう・調べよう・やってみよう」「生かそう」の学習展開となっている。</li> <li>○ 各単元の1ページ目に4コマ漫画で動機付けをし、最後に「学習したことの確認」「振り返り」を記入するページを設けている。</li> <li>○ 各単元に、「深めよう・広げよう」のページを設け、資料を通して学習を深めたり、発展的な学習ができたりするようにしている。</li> <li>○ 読みやすいユニバーサルデザインフォントを用いたり、カラーユニバーサルデザインの視点で配色したりするとともに、一人一台端末を活用した学習活動を通して、二次元コードを掲載し（第3・4学年～15個、第5・6学年～26個）、動画や資料、ウェブサイトの情報を活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>○イラストと写真を使用しているが、基本イラストで構成している。</li> <li>○教科書の重さ 第3・4学年（134.8g）、第5・6学年（196.2g）</li> </ul>	

## 令和6年度から使用する小学校用教科用図書の答申書

教科名 保 健

番号 観 点	発 行 者 略 称	教 科 書 番 号
取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科・各学年の目標・内容等〕	学研	新みんなの保健 311 511
内容の構成・排列・分量等		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「健康な生活」では、毎日を健康に過ごすためには、どのような生活を送ればよいのか自分の生活を振り返り、規則正しい生活を続けていくことや身の回りの環境を整えていくことが大切であることを理解する内容になっている。</li> <li>○ 「体の発育・発達」では、体が年齢とともに発育することや思春期には男女の体つきに変化が現れることについて理解する内容になっている。</li> <li>○ 「心の健康」では、自分の心の変化について振り返り、心の発達のしかたや不安や悩みへの対処について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「けがの防止」では、けがや事故、犯罪による被害が起こる原因とそれらを防止する方法、手当の仕方について理解する内容になっている。</li> <li>○ 「病気の予防」では、病原体が要因になって起こる病気や生活習慣病の予防の仕方について考えたり、喫煙や飲酒、薬物の乱用等が健康に及ぼす影響について調べたりする活動を通して、病気の予防について理解する内容になっている。また、地域の人々の健康を守るためにどのような保健活動が行われているのか理解する内容になっている。</li> </ul>
使用上の配慮等		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1項目が4ページで構成され、1ページ目に「学習課題」「学習の進め方（3段階）」が示されており、見通しをもって学習できるようにしていることから、大変よくできている。</li> <li>○ 各単元の最後に、学習のまとめ（「学習の振り返り」「学習したことを伝える」「明日につながる」）を記入するページを設けている。</li> <li>○ 各項目の最後に、学習を広めたり、深めたりするのに役立つ資料「ほけんのはこ」を載せていることは、大変よくできている。</li> <li>○ ユニバーサルデザインフォントを使用して誰もが読みやすいよう視認性を高めたり、レイアウトやデザイン、配色に配慮したりするとともに、一人一代端末を活用した学習活動を通して、二次元コードを掲載し（第3・4学年～12個、第5・6学年～24個）、デジタルコンテンツを活用できるようにするなど、使用上の便宜が図られている。</li> </ul>
その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ イラストと写真を使用しているが、基本イラストで構成している。</li> <li>○ 教科書の重さ 第3・4学年（152.5g）、第5・6学年（254.5g）</li> </ul>